

JRCだより



文責：清水中JRC実行委員

ひまわり

清水中学校では、「福島ひまわり里親プロジェクト」に参加しています。7月には、福島からプロジェクト代表の半田さんが来校され、このプロジェクトの詳しい内容を全校生徒に話してくださいました。それと同時期に、校庭にひまわりの種を植えました。今年の夏は雨が多くて心配しましたが、ひまわりはすくすくと元気に成長し、今では150cmを超えるひまわりが美しい花を咲かせました。



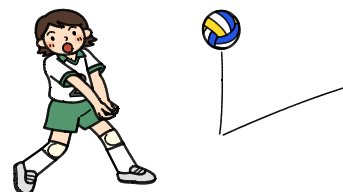
この取組を清水中学校から全国の学校に広げていき、もっともっと大きな取組にしていきたいです。そして、被災地の人々の役に立ち、福島と長崎の架け橋になればいいなと思っています。

最後になりましたが、種まきに参加してくださった皆さん、夏休み中にもかかわらず、自主的に水やりに協力してくださった皆さん、本当にありがとうございました。

（文責：3年JRC実行委員）



女子バレーボール部のJRC活動



1 きっかけ

夏休み中にMRに乗って練習に行った際、乗車中のマナーが悪く迷惑をかけてしまいました。そこで、何か自分たちにできることはないかと考え、掃除（JRC活動）を始めることにしました。

2 活動内容

私たちが行ったJRC活動とは・・・

- (1) 北佐世保駅のトイレ掃除 (2) 俵町バス停の掃除 (3) 学校周辺の掃除
(4) 木場田公園の掃除 です！！

3 気づき

- 私たちが思っていた以上に、草がたくさん生えていて、ゴミもたくさん落ちていました。
- 掃除をしていると、地域の方にお礼を言っていただきました。地域の方も私たちの活動を見てくださっているんだなあと実感しました。

4 これから

これからもこの活動を続け、町をもっときれいにしていきたいです。そして、気づいた人からゴミを拾ったり、草を取ったりしてほしいです。

5 感想

- 私は、この活動をやってみて、町がきれいになり、とても気持ちがよかったです。
- 自分たちが原因でJRC活動を始めましたが、地域にも広がっていったようで嬉しくなりました。
- 私たちが始めた活動が、もっとたくさんの人に広がってくれたらいいなと思います。

（文責：1年女子バレーボール部）

トレセンに参加して

＜八谷 友花＞

私は、夏休みに「青少年赤十字リーダーシップトレーニングセンター（トレセン）」に参加して、青少年赤十字（ＪＲＣ）の設立についてやリーダーとは何かなど、ためになることをたくさん学ぶことができました。参加していた他校の人たちとも交流でき、みんなで協力して活動できたことは、とてもいい思い出になりました。ＪＲＣの実践目標「健康・安全・奉仕・国際理解・親善」や「気づき、考え、実行する」を改めて理解できました。他中や他小の人とも仲良くなれて、自分の世界が広がりました。来年もまた行きたいです。

＜松尾 怜奈＞

最初、私は楽しそうだなと思って、トレセンに参加しました。活動をしているうちに、他中の人たちとも仲良くなり、みんなで協力することの大切さを自然に身につけることができました。また、赤十字社は、誰が何ために設立したのか、どういう活動をしているのかも知ることができました。フィールドワークでは、班の人と協力して１位になることができ、うれしかったです。

トレセンに参加して、いろんな人との接し方を学ぶことができたと思います。

＜中田 涼花＞

私は、トレセンに初めて参加しました。最初は何をするのか分からず、ただＪＲＣについて詳しく知りたいという思いで参加しました。実際には、日本のＪＲＣ活動の歴史やしくみ、設立の背景など、多くのことを学ぶことができました。また、人を助けるための緊急処置や救急車で運ぶときの人を動かす方法なども教えていただき、すごくためになりました。他中の人とも交流でき、とても充実した３日間を過ごせました。

＜梶原 美乃里＞

私は、母から勧められてトレセンに参加しました。しかし、行ってみるととても楽しくて、他中の人や小学生の人たちとも交流できました。フィールドワークやレクリエーションでは、どちらも１位をとることもでき、みんなで力を合わせることができたと思いました。リーダーとして一番大切なことは、「ギブ（give）＆ギブ（give）＆時々テイク（take）」ということも知りました。来年もまた行けたらいいなあと思います。

プルタブ、ペットボトルキャップの回収にご協力をお願いします！！



清水中学校では、ＪＲＣ活動（社会貢献活動）の一環として、空き缶のプルタブとペットボトルキャップの回収を行っています。どちらもリサイクル業者に買い取っていただき対価を寄付金として、プルタブは車いすに、ペットボトルキャップは貧困に苦しむ世界の子どもたちの支援活動（ワクチン、栄養給食、文房具支援）として使われています。次回の回収日は、9月29日（月）です。皆様のご協力をよろしくお願いします。

＜注意していただきたいこと＞ ○ペットボトルキャップは洗浄をお願いします。
○キャップにシール等が貼られている場合は、はがしてください。
○回収対象は、飲料用のペットボトルキャップに限られます。

＜前回の回収結果＞



★プルタブ★

第１位 １年３組（２０００ｇ）
第２位 １年１組（６２６ｇ）
第３位 ３年１組（６００ｇ）

★ペットボトルキャップ★

第１位 ３年２組（９３００ｇ）
第２位 ３年１組、３年３組（３４００ｇ）
第３位 １年２組（２０００ｇ）

（文責：２年ＪＲＣ実行委員）

～あとがき～

今、私たちはＪＲＣ委員として活動しています。プルタブ、ペットボトルキャップの回収や「ひまわり里親プロジェクト」など、人の役に立てるような活動が中心です。夏休みにトレセンがありました。トレセンに参加した人に感想を聞くと、「仲間と協力することの大切さを知った」という言葉がたくさん返ってきました。私たちも、ＪＲＣ活動をしていく中で、「一人では絶対できないことも、みんなで協力すればできることがたくさんあるなあ」と感じています。もちろん、自分に任せられた仕事は自分でやり遂げなければなりません、分らないことは一人で抱え込まずに、人に聞いたり、助けを求めたりすることも大切ではないでしょうか。

みんなで協力して、清水中学校を「あいさつ・心のやさしさ・環境整美」日本一の学校にしていきたいと思います。ＪＲＣ活動では、「気づき、考え、実行する」をモットーにしています。一人ひとりが周りに気を配り、考えて行動するようにしましょう。

（文責：１年ＪＲＣ実行委員）